

# 6月定例会

平成23年第2回定例会は、6月14日から21日までの8日間の会期で開かれました。

本定例会では、初日に村政全般について6人が一般質問を行い、2日目に固定資産評価委員の任命、人権擁護委員の推薦について同意しました。

また、一般会計、特別会計事業会計補正予算、条例の改正などを含む8件の議案が提出され、審議した結果7件を可決、1件を否決しました。陳情3件を採択、2件を不採択、1件を継続審議とし、議員発議2件を採択し閉会しました。

## 定例を前に



高橋 議長

平成23年3月11日午後2時46分頃、三陸沖を震源とする巨大地震が発生し、関東大震災以来との分析ができました。そして、福島第一原発一号機の建屋の爆発、県町村会は一時避難を想定し、受け入れ本部を設置しました。榛東村は地震当日、災害対策本部を設置し、役場に管理職4名を宿泊させ、被害状況の把握に努めました。榛東温泉ふれあい館に福島県いわき市から全体で24名の被災者の受け入れを行い、村・社会福祉協議会などが母体となり、福島県南相馬市の方々を支援するための東日本大震災復興支援ボランティア活動が開始されました。一方、被災地に陸上自衛隊第12旅団から隊員約

2,200名が派遣され、放射能汚染などの激しい環境下で体を張った支援活動が現在も行われております。隊員に対し、住民を代表し改めて御礼を申し上げます。今回の地震は、未曾有の大震災です。地震、原発事故が1日も早く終息し、被災した大勢の方々が安全で安心して暮らせる生活を取り戻せることをお祈り申し上げます。

阿久澤村長におかれましては、先に行われました選挙で激戦を制し、見事当選をされました。まことにめでとうございます。これからの4年間、初心を忘れず、村民のためにご尽力いただきますとともに、選挙で掲げた各種事業が1日も早く実現できます事をご期待申し上げます。

今回の東北関東大震災を教訓に、大規模災害に備えるための防災計画の見直し、水、食料品を含めた避難所の再点検、教育施設を含む耐震点検、避難ルートの確認など、早急に実施していただきますよう、議会としては強く要望いたします。

## 提案理由



阿久澤 村長

阿久澤 成實（68歳）  
昭和18年4月27日生まれ  
任期 平成23年5月18日  
から平成27年5月17日

平成23年第2回定例会の開会に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

初めに、3月11日に発生しました東日本大震災により被災された犠牲者に心よりお見舞いとお悔やみを申し上げます。この大震災による被災地での過酷な状況下での復興支援、行方不明の捜索活動のために派遣されている第12旅団相馬原駐屯地の隊員の皆様には、改めて感謝を申し上げます。村においても、社会福祉協議会のご協力をいただき、ふれあい館に24名

の被災者を受け入れられました。今後はこのような大災害に敏速に対応できる防災対策や、自然エネルギー対策などのシステムづくり、地域づくりが必要ではないかと考えているところであります。

5月18日の就任から1カ月が過ぎようとしております。いろいろな問題が山積しておりますが、村民の皆様のご協力をいただき、一つひとつ解決を図りながら、新たな政策にも取り組み、村の発展に努めてまいります。

定例会に上程します議案についてご説明申し上げます。人権擁護委員に伴う人事案件が一件、村長等の給料及び給食費に伴う条例案が3件。一般会計予算については、職員等の人事異動に伴う職員給与等及び学校給食会計の繰り出しによる補正予算案。公共下水事業特別会計は人事異動に伴う職員給与等の補正予算案。学校給食事業特別会計は、職員給与等及び工事請負費の補正予算案となっております。